日本広告学会　国際学会参加補助　応募用紙 １

日本広告学会　御中

国際学会参加補助に応募するため、以下のとおり申請いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　２０２３年 　　月　　　日（申請日）

　申請者

　　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印　　　2023年4月1日現在の満年齢　　　歳

日本広告学会入会年　　　　　　　　年

　　（個人正会員として応募する場合は、５年以上前に入会していることを条件とします。）

　　 　自宅住所 〒

　　　　　　電話（　　　） －　　　　　　／FAX　( )　 －

　　　　　　e-mail:

　　　 所属機関名称

　　　　所属機関における身分（大学院生、その他　　　　　　　　　　　　　　　）

　住所 〒

　　　　　　電話 ( ) 　－ ／FAX　( ) －

１）助成の種別（募集案内にある「応募資格」を読み、該当する項目番号を○でかこんで

ください。共同研究の場合は、発表者であることを条件とします。）

　１．若手研究者として応募する。

　　　大学院に在学中でない方は、大学院名と修了年次を西暦で書いてください。

大学院名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　修了年次　　　　年

２．個人正会員として応募する。

２）発表論文のタイトル

３）広告研究における発表論文の意義および位置づけについて、簡潔に説明してください。

日本広告学会　国際学会参加補助　応募用紙 ２

４）発表予定の学会

　　１．学会名

　　２．開催地および開催期間

　　３．参加費（食費や懇親会費が含まれる場合は、その旨明記してください）

　　４．添付資料（添付する資料に○をつけてください。）

　　　　ａ．報告許可（アクセプト）を証明する文書（必須、コピー可）

　　　　ｂ．論文（フルペーパー）のコピー（必須）

　　　　ｃ．その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

５）共同研究者（共同研究の場合は、論文に記載されている順序で、共著者の氏名と所属、日本広告学会会員であるか否かを記載してください。）

　　共著者名　　　　　　　所属　　　　　　　　　　　　　広告学会所属状況（○、Ｘ）

６）現在の研究助成について伺います（他の助成があっても応募資格はあります。）

１．当該研究に対する他機関からの助成がある（名称　　　　　　　　　　　　　）

２．当該研究に対する広告学会からの助成がある

（該当するものに○をつけてください――ａ．研究プロジェクト、ｂ．部会助成）。

７）過去の国際学会参加補助

　　これまでに日本広告学会から国際学会参加補助を受けた方は、その年と参加した学会名をお知らせください。

８）未発表論文であることの確認

　2017年度より、助成対象を未発表論文に限定しています。詳細は、「国際学会参加補助募集案内」を参照してください。なお、「未発表」の範囲は『広告科学』編集方針に定められている掲載基準と同じです。今回助成を申請している発表予定の論文が未発表であることを確認するために、下記に署名してください。

　本発表論文は未発表です。

　　　　　　　　年　　　月　　　日　　　　署名

＊お願い：助成を受けて学会報告なさった場合は、帰国後に必ず学会本部に報告書（書式自由、Ａ４判２ページ程度）を提出し、所属部会または全国大会で研究報告をしてください。また、

その際には、タイトルの後に発表学会名を付記してください。